

株式会社ジェイコムイースト 相模原・大和局

2017年度 放送番組審議会 議事録

2017年度の放送番組審議会は、2018年2月28日(水)に相模原・大和局で開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

—ご出席—

飯島 泰裕 様	川上 宏 様	高橋 誠 様
稲垣 秀幸 様	武内 英雄 様	山口 和明 様

事業者側から局の現況報告、及びJ:COMチャンネル(11ch)とJ:COMテレビ(10ch)について報告があった。

【質疑応答・意見交換】(武内会長による進行)

◆地域イベントの特番について

委員 スポーツイベントの特番は参加している人たちの楽しみで、励みにもなる。メディアの力はスポーツ振興にもなる。子どもたちの成長にもつながるので、特に学童野球を多く放送しているが、野球以外のスポーツもぜひ特番で取り上げてもらいたい。また、花火の生中継は非常に映像がきれいだったが、打ち上げの合間が間延びしているようにも感じ残念だった。司会者が打ち上げの間の時間が長くなってしまったときに、視聴者に説明できるような情報を持たせていたほうが良かった。

事業者 以前は打ち上げと打ち上げの間などで、実際に打ち上げる花火の玉を見せながら花火の紹介・説明をしていたこともある。今後検討したい。

委員 スポーツのレギュラー企画番組について、SC 相模原のみ取り上げているが、他のホームチームはどうか。

事業者 SC 相模原はスポンサードしており、メディアパートナーを結んでいるためレギュラー番組化している。他のチームは別のスポーツ企画番組「ジモスポかながわ・まちだ」で紹介するなどしている。

委員 市のイベントなどを広く発信していただき、PRにつながっている。祭りなどを取り上げていただくことが多いが、子育てや教育、福祉などにも力を入れているので、

イベントだけでなく違った視点で番組にさせていただけると良い。

◆地域問題の取り上げ方について

委員 このエリアに転居してきたので、イベントや祭りが、実際どのような内容で開催されているのか番組を見て知ることが出来た。イベント放送も重要だが、まちの再開発や公共施設建設など、市民が議論すべき問題などを市民目線で取り上げてもらえないだろうか。

委員 映像の力は大きいと感じており、積極的に情報発信していきたい。鉄道の延伸など住民の関心が非常に高いことなどを取り上げてもらいたい。マスメディアが取り上げることで流れが変わることがある。

委員 ケーブルテレビの良さは大上段に構えず、やさしく公平な目線で、身近な番組作りをするのが良いのではないか。

事業者 地域が持つ本質を掘り下げていかないといけないと思っている。デイリーニュースで伝えられない問題もあるが、住んでいる人たちが、安心安全に暮らせるような、地元の情報を丁寧に市民目線で伝えていきたい。

◆番組の市民参加について

委員 「夕なび」はエリアの一般の人たちがまちの代表として出演している。ぜひ、委員皆さんのエリアで出演できる人がいれば検討してほしい。

委員 大学では毎年アナウンサーとして就職する学生がおり、番組出演についても前向きに検討してくれる学生も多いと思う。

◆災害時の情報発信について

委員 先日の大雪の際の情報など、災害時の情報発信の体制はどうなっているのか。

委員 これまで避難所情報などは危機管理担当から広報を経由して提供していたが、直接 J:COM へ情報提供するスキームに変更したので、これまで以上に災害情報などが速やかに提供できるようになった。

委員 避難所の情報などを L 字で掲出してもらっている。SNS などもあるが、災害時はテレビの情報はアクセスしやすく、見やすいという意見も多い。地域の情報を数多く取り上げてもらい、災害時は J:COM を見れば情報が分かるというくらい、日々の生活に入ってくれば良いと思う。

事業者 災害発生の恐れが事前にわかる、台風や大雪の際は、緊急災害放送などができる体制を組んでいる。さらに行政からの要請に応じ、緊急L字情報は24時間掲出できる仕組みとなっており、文字情報として放送している。状況により緊急生放送を行う場合もあり、先日の大雪の際には早朝に緊急放送を行い、鉄道情報などを伝えた。その際、県内各地のJ:COMの定点カメラの映像もニュースソースとして活用した。

委員 携帯との連携などメディアミックスはどうなっているか

事業者 コミチャンアプリ「ど・ろーかる」を提供しており、全国のJ:COMエリアのデイリーニュースや定点カメラ、イベントなどの特別番組が見られるようになっている。今後改良を重ねていくが、視聴者がスマホで撮影した映像などもニュースで活用できるようなプラットフォームを構築していきたいと考えている。

委員 相模原には定点カメラがないようなので、ぜひ設置をしてもらいたい。

事業者 津波対策もあり、海岸エリアにカメラを設置しているケースが多いが、来年度は県央エリアへも定点カメラの設置を検討したい。

委員 委員の皆様からの貴重な意見ありがとうございました。

以上